

橋本は水が豊かな「虹のまち」

魅力を作る×移住者

海自然農苑
白崎（しらさき）　海（うみ）さん

私は東日本大震災でのボランティアの経験を機に、今後の人生で情熱を燃やせるものを考え、農業を選びました。自然農法に関心があり、橋本市に先駆者がいることを知った時、その人から学ぶために夫婦で移住を決めました。

このまちで暮らしみて、印象的なことが二つあります。

虹をよく見かけることです。今でも「橋本は虹のまちだな」と思います。友人にも、「こっちに来たら、めっちゃ虹が見られるで」といつも自慢しています。

もう一つは、水が豊かだということ。湧き水が採れることは、都会から来た身としては魅力的なポイントですし、移住者同士で話していても、「橋本市って水がいいよね」とよく話題にあがります。水の豊かさは、橋本の大きな魅力だと思っています。

私個人としても地域の魅力やつながりをより感じていきたいという思いもあり、趣味の弾き語りなどを通じて、市内のイベントや事業に積極的に参加しています。

今年は小学校の米づくり授業に特別講師として呼んでいただきました。地域の皆さんにも少しずつ自分の存在を知ってもらえ、また市内の農業者を知るきっかけにもつながっていると感じられ、とても嬉しく思っています。

今は、学校給食へのオーガニック味噌の提供やこども園への野菜の提供、自然農法に関心を持つ人の就農体験の受け入れなど、精力的に取り組んでいます。

自然農法を通じてもっと地域やまちとのつながりを深めたいです。



海自然農苑
【場所】神野々342
【問合せ】インスタグラムより

「海自然農苑」
instagram

自然農法を通じて
地域とつながりを



駅前が凄かった頃の活気を再び

移住者×人と人とのつながりが生まれる場所をつくりたい

おばんざ〜い カテ
坂井（さかい）　真菜（まな）さん・英雄（ひでお）さん

自然豊かな土地で暮らしたいと思っていた中、縁があって橋本駅前に店を出せるという話をいただきました。悩むことなく、橋本市への移住をすぐに決めました。

橋本市は、田舎でも都会でもないバランスがちょうどいいまちという印象です。美しい山の景色を眺められる暮らしに、毎日感動していますし、市内では毎週どこかでイベントが開催されていて、子育て世代にとってもありがたいまちだと感じています。

店を始めた当初は苦労しましたが、地域の皆さんに親切に助けていただきました。その優しさに深く感謝していますし、地域やまちに恩を返したいと思っています。そのためにもこの店を、世代を問わず人が集まり、人と人との「つながり」を生みだせる、皆さんの生活の「カテ」になるような居場所にしたいと思っています。

また、昔から地元に住む人に「昔の駅前は凄かったんや」とよく教えてもらいます。30〜40年前の橋本駅前は、とてもにぎわっていて人通りも多かったそうです。その話を聞くと、どこか「今の駅前は、少し寂しくなったね」と言われているような気持ちにもなるんです。だからこそ、「私たちの手で、もう一度にぎわいを取り戻してやろう」という想いも持ちながら、実現へと励んでいます。

訪れた観光客を見かけた時に市民の皆さんが、「このまちなら、これがおすすめやで」と気軽に話しかけてしまう。そんなまちになるよう盛り上げていきたいです。



おばんざ〜い カテ
【場所】古佐田2-2-2
【営業時間】11:00〜14:00／17:00〜22:30
【定休日】月・木・日曜日

「おばんざ〜い カテ」
instagram















